

第82回メーデー

◆月 日：5月1日(日)

集 合：10時

開 会：11時～

◆ところ：代々木公園



編集・発行人

東京土建一般労働組合新宿支部
新宿区北新宿4-33-9 新建ビル
電話03(3362)2161 FAX03(3362)2289
http://www.doken-shinjuku.jp/
E-mail: info@doken-shinjuku.jp

定価 1部 50円(購読料は組合費を含む)

新宿区から住宅リフォーム協議会へ要請

東北地方の被害状況が明るみになるにつれ、死亡・行方不明者が相当数となったことに心を痛めます。

あらためて亡くなられた方には、ご冥福を申し上げます。また被害にあわれたみなさまには、お見舞い申し上げます。

新宿区からの要請

3月12日(土)・13日(日)にかけて新宿区においても、区民宅が震災で被害があったことの連絡があ

大きな思いが寄せられた行動

「みんなの新宿をつくる会」

ドを掲げ、ハンドマイクで支援を訴えました。

23万円の義援金

義援金は開始からわずか1時間半で23万円を超える義援金が寄せられました。

いただきました。

若者が率先して

この行動には全体60人の仲間が参加しました。私たちが関心したのは、普段は私たちの行なう宣伝行動への反応が弱い若者が積極的に募金に応じたことです。

参加者が口々に若者への反応を評価していました。

「日本の若者も捨てたものじゃない」ことを発した行動でした。

行動への参加大変ありがとうございました。

【担当 高橋実】

東日本大地震義援募金を呼びかけます

大きな被害をもたらした東日本大地震と津波で青森・岩手・宮城・福島などの沿岸地域の市・町・村は壊滅的な状況です。

全建総連の仲間も多大な被害を受けています。4月群会議の際に、皆さんにお願いしますので、ご理解、ご協力のほど、お願いします。尚、事業所・個人の方は振込みも受け付けします。詳しくは新宿支部までお問い合わせ下さい。



【震災で瓦が崩れた区民宅を応急処置する組合員】

をため山

3月11日14時46分に起こった大地震と大津波は「数百年に一度」という大災害をもたらしました。被害にあわれた方々には、心からお見舞い申し上げます。

その後、起きた福島原子力発電所事故はまさに人災です。テレビで最初に見た時は、福島原発から煙が出ているので驚きました。一緒に見ていた人が「これはチェルノブイリだな」と言い、郡山出身の若者は早速、実家へ電話したが誰も出ませんでした。

その内に枝野官房長官が記者会見で「たいしことはない」と言い出し、東京・ニューヨークをジェット機で往復するより放射線量は少ないとか、レントゲンと同じとか言い出したが、被害は拡大するばかりで、自衛隊ヘリコプターが消火するが、まさに焼き石に水、世界で一番消火能力を持つ東京都ハイパー消防隊が出動したのは、三日もたつてからでした。

政府の政策は全て後手に回り、周辺住民の避難、野菜の出荷停止、水道水まであれば、あれよと言う間に被害が、どんどん広がってきました。放射能が食物を通して、人体に与える影響は2年や3年では解決できません。25年前に起こったチェルノブイリ原発事故でもわかります。

東京電力は「想定外の事故だ」と言うだけで、政府に任せきり、東電幹部は福島原発へ行つて陣頭指揮をとらない。マスコミもつと東京電力を告発すべきです。いつも犠牲になるのは現場で働く労働者です。

【M】

『福祉は贅沢』と 言う石原都知事

【新宿社会保険推進協議会】

3月17日(木)に新宿農協会館にて第13回総会が開催されました。

東日本大地震の発生から一週間、その被害の大きさや計画停電実施の影響を考え、延期の声も上がりましたが、諸日程の関係もあり、時間を短縮しての開催となりました。

時間短縮の影響で大山都議に講演を依頼した「東京の社会保障」の話は、あissaつ程度となりました。

石原都知事は、福祉やくらしの分野では、国の基準以外はおこなわず、「福祉は贅沢だ」と言い、高齢者一人当たりの老人福祉費は13万円から8万円台に、老人福祉費の割合は、全国2位から47位に、待機者も3位にと多くなっています。福祉や消費税増税で深刻な経済状況に対して改善する意思さえありません。

高橋博会長は、「時期を逸さない行動と要求に合っ

た運動、そして厚みのある運動が新宿社保協に求められており、この一年間のたたかいで少しでも近づけるために皆さんの協力のもと運動を進めていきたい」と硬い決意を述べていました。

総会議案は高橋実事務局長が報告(昨年度の運動・新年度の方針)をおこない、決算・予算の報告、承認も含め1時間以内に終了させるという強行スケジュールの総会でした。

新年度役員体制(3役のみ紹介)では、新たに東京土建から井田執行委員長が副会長に、また年金者組合新宿支部から役員の交替で副会長が入れ替わった以外、会長(新宿区労連・高橋博さん)事務局長(東京土建新宿支部・高橋実さん)とも再選されました。

【社保対部長 川村利一】

『木造耐震工事』 受注・施工

【落合西分会住宅センター 古関浩之さん・桑明さん】

いなげや前で国保値下げ 署名と義援金行動

【定例社保協宣伝】

新宿社保協総会後(3月17日開催)、初となる定例社保協宣伝を行い、国保引き下げ署名と東日本大地震被災地義援金募金行動とを合わせて行いました。

「命を大切する」社保協運動にとって、大地震で大きな被害にあった方々への支援は共通します。宣伝行動の場となったいなげや前で、社保協ののぼりを立て、義援金を呼

びかけるプラカードや募金箱を抱えた社保協のメンバーのもとに義援金を快く入れてくれる買い物客や通行人も多く、わずか一時間ほどで2万円を越す義援金が寄せられました。

【社保対担当 高橋実】

震に、世界中に「助け合おう、励まし合おう」輪が広がっていることを実感した行動となりました。

【社保対担当 高橋実】



【西落合2丁目のふじやさん】

落合西分会住宅センターは、西落合2丁目の木造住宅を現在、耐震工事中です。4月末、完了に向けて突進中です。

落合西分会は、日頃から地域とのつながりを大切にしながら、そのつながりを活かして今回、耐震工事の受注となりました。

3月11日の地震では、現場は解体中でしたから、「倒れるのではないか」と心配しましたが、どうにかもちました。

新宿区に耐震助成も申請し、年度末ギリギリの3月30日に新宿区の検査もパスし、一安心です。

【社保対担当 高橋実】



【床張作業中の桑部長】

そろそろ追い込みに入りますが、身体がついて来ませんが、頑張ります。俺の本当のやりたい事は、木造住宅の再生なのです。昨今、壊して新築が当たり前の世の中ですが、俺は逆らって、木造家屋は再生出来る事を推進したいと思っています。

古い柱には、その家の歴史と共に年月を過ごしてきた年輪があります。それを大切にしたい想いで取り組んでいます。そんな柱達をこの先も一緒に過ごして行ける様にしてあげるのが俺の仕事だと思っています。

津波天災、 原発事故人災

福島原発事故は、これからの日本の将来に大きな過ちをもたらしました。

4月2日付毎日新聞の朝刊コラムの永六輔氏が「天災にはいいようなない悲しみがあがり、人災には言いようのない怒りがあります」と書いてあります。

地震、津波の復興には、これから何年かかるかわかりませんが、国民の力を合わせれば必ずできます。

原発事故はこれからの未来を背負っていく子どもたちに大きな不安を残します。東京電力と日本政府は一日も早くこの不安をなくすように努力して欲しいものだ。

【M】

『俺は怒っている』人類はこんなことあってよいのか? 想定外まで想定した多重の安全装置ではなかったのか?

俺は怒っている

地震列島の沿岸に原発を並べて築いた発想は、これは人災と言うしかない。生命をもち取る

投稿

【落合西分会 佐藤金三】



【木造耐震リフォーム工事中】

拡大月間を みんなで がんばる

【北新宿分会総会】

北新宿分会総会は、3月26日(土)新宿支部4階会議室で、岡村分会書記長の議事進行のもと、14人の代議員により18時30分より開催されました。総会に先立ち、重要な課題が話し合いが出来ていましたので、承認を得るだけで会議もスムーズに進行し、参加者一同の協



【主婦の会2011年度新役員のみなさん】

都政が変われば、 生活が良くなること を実感

【第44回主婦の会総会】

3月26日(土) けんせ

つプラザ東京にて、第44回主婦の会総会を開きま

ちと健康を守る国保制度

と題して東京社協事務局次長 寺川慎二さんを講師に招き学習しました。医療制度改革はアメリカと財界の要求に流され、低所得層でも国保料は上がって負担が大きく保険料滞納で治療も中断され死に至るケースもあることが報告されていました。しかし西多摩・日の出町では75歳以上の高齢者がかん治療費の無料化を実施しています。

今年4月からは18歳まで子供医療費無料化も始まり、立川市、羽村市では多くの市民が宣伝、署名行動に取り組み、値上げを断念させたと言います。

都政が変われば国保料引き下げはできます。都知事・区議選の大切さを話されました。

力も取り付け、新役員を中心に今年も頑張っていくことを確認しました。

後半は春の拡大出陣式をおこない、この春は脱退者が多く、組織力回復も容易ではないが、皆で頑張ることを確認しました。尚、支部大会に参加する代議員には、今一度支部大会議案書を、しっかり読んで大会に参加されるようお願いしました。

例年分会総会の時期は、桜の季節と重なり、花見の話題も出るのですが、今年は大地震の影響もあり出ませんでした。

東日本巨大地震により被災された皆さん、一日も早い復興としっかりし

その後、ファミリーフェスタDVDを見ながらの昼食、議事次第にそって総会は無事終了、22人の参加でした。

70歳定年制のため、新役員は少人数となります。毎月第一金曜日13時30分からの役員会に各分会からの参加をお待ちしております。

ご協力お願いします。

新役員体制

会長 井上 清美

副会長 井田 ヨネ

(事務局長兼任)

会 計 衣川 紀子

菅野 敦子

支部委員 本木 栄子

藤枝 富喜子

会計監査 田村 ルリ子

笠原 モト

西部ブロック委員

有馬 光子

【主婦の会 田村ルリ子】

た日常生活に戻るようお祈り申し上げます。

【通信員 笠原進】



【活動に対しての活発な討論】

3月18日(金)支部青年部大会が行われました。例年、大会後に懇親会を予定しているのですが、3月11日に発生した東日本大地震を受け今回は自粛することとなりました。大会は、井田執行委員長に参加していただき、2010年度の活動の反省や次年度の取り組みに向けての話

青年らしい活動を

【青年部大会】

し合いを行い、次年度も「青年部らしい活発な活動をして」と意思統一一致しました。

これからリーダーに向けて頑張ります。

新役員体制

部長 篠 由紀子

副部長 吉田 知将

伯耆田 宏・草木原竜介

遠藤 勝・野崎 保興

隅田 祐太郎・クイン

書記長 遠藤 亜希子

書記次長 野口 裕徳

【青年部書記長 遠藤亜希子】

高齢者パワーで不況を のり越える

【ことぶき会総会】



【ことぶき会総会で支部発展のための真剣な議論】

各分会と同様、65歳以上の元気な組合員のあつまり、「新宿ことぶき会」の総会が開催されました。

例年と違い、このたびの震災にあわれた方々への黙祷からはじまりました。

会長の江並好男さんが「ここしばらく病気で会の発展に力をつくす」と力強い挨拶を頂きました。

また、この一年の会の活躍なども確認しあい、世情に負けずベテラン組合員が培ってきた力量を発揮して、ことぶき会をさらに発展させようといを新たにしました。

新役員体制
会長 江並 好男
副会長 古川 光男
林 博八・三浦 昭
君塚 清
事務局長 佐藤 金三

【ことぶき会事務局長 佐藤金三】

平成23年度東京土建国保証の 切り替えはお済みですか？

4月となり、東京土建国国民健康保険証はお手元にありますでしょうか？まだ手元にない方は至急、群長さん又は支部事務所までお問い合わせ下さい。

手元に届かない理由として、2点あります。

①4月分組合費国保料が未納の場合⇒4月分組合費国保料を納入お願いします。

②就業実態調査申告書が未提出又は書類不備で保留の場合⇒至急、支部事務所までお問い合わせ下さい。

就業実態調査申告書が未提出の方は至急、提出のお願い
昨年7月より取組みしている就業実態調査も4月が期限となります。このまま就業実態申告書が未提出又は書類不備などの場合は、東京土建国保組合の保険証をお渡しできません。至急、ご連絡下さい。

群会議の声から

3月



東日本大地震は地上最大のものと言われ、東北各地に災難をもたらした流されてしまった。

原発被害も大変な事態であり、石原は大変、馬鹿な事を言ったものだ。「津波は天罰だ」と言う事はもはや「都知事の資格」はない。

人間として思えない者に落ちたものだ。一都民として恥ずかしいです。

【落合西分会1・8群】計画停電で交通機関も大混乱しました。風評にも困るが、「今なにか起きていのか」正確に伝えてほしい。そして自分の身は自分で守る。お互い気をつけましょうと確認し合いました。

【落合西分会2群】東北・関東に大きな被害をもたらした地震は、その後何度も余震が続きました。被害にあわれた方、亡くなられた方には東北関東巨大地震被災地の方々に、心よりお見舞い申し上げます。

【落合西分会3群】未曾有の大地震、いつまで続くのか、この余震。福島原発放射能問題まで浮上してきた。

【落合西分会4群】M9.0の東北関東大震災、被害の大きさに胸を痛めています。更なる原発事故とカンパレルとあります。故に不安は拭い去れません。正しい情報は必要だと思います。頑張れ！

【落合西分会5群】電気が当たり前に供給されており、便利に慣れ過ぎたこれまでの生活を考え直す局面に来たのかかもしれません。

【余丁町分会 草野文】【北新宿分会 秋山至大】

舞い申し上げます。

【柏木分会6群】

東日本大震災で亡くなった方々、又被災された皆さんに、心からお見舞い申し上げます。

余震が続く電力不足で交通機関、私生活も乱れ、仕事は大変。

一日も早く通常の生活に戻れる事を願っています。

す。

【柏木分会7群】

組合員が一生懸命に動いていることを知ってほしい。

近頃、出席する人が少なくなっている。

長年会計や支部役員をして下さった89才まで頑張ってくれた小井詰清吾

さんが3月7日に亡くなりました。お疲れ様でした。

【神楽坂分会10群】

保険料値上げについて金額変更の葉書をもう少し早く送付して下さい。

群会議当日に着く様では、皆さんが大変との事です。

【戸塚分会8群】

おたより

身近なできごと



被災地の人たちは避難に立ち向かう勇ましい精神でガンバッテ下さい。

【北新宿分会 場崎 功】

この度の未曾有の東北関東大震災で、私の故郷、福島県いわき市は、大きな被害を受けました。

末妹家族、親類、友人などの安否確認がなかなか取れず心配しましたが、皆、無事なことがわかりホッとしました。

それも束の間、福島原発の放射能もれで、避難エリア外ではあるけど、断水と風評被害で物資が届かず、妹、姪、友人達が東京に自主避難して来ました。

私は帰宅難民となり地震酔いで、ずっと揺れています。

【柏木分会 本木栄子】新宿社保協署名推進行動を実施で、ハンドマイクで区民に訴える写真が良かったです。

【北新宿分会 清水幸紀】東日本大震災が発生。私もゆっくり長くゆれて気分が悪くなる始末。日を追うことに見るも無残な光景に被災者も口々

応募の方法

●絵を一枚切りとり、ハガキに貼って、まちがい箇所を丸印で示し、支部まで送ってください。分会・住所・氏名を（家族の方は組合員の氏名も）書いて下さい。余白には新聞の感想や身近なできごとを必ず添えてください。

●宛先〒169-0074 新宿区北新宿4-33-9 東京土建新宿支部

●正解者の中から抽選で10人に図書券プレゼント。しめ切り 4月25日(月)

宇田川健太郎さんの
なぞかけコーナー

《お題①》東日本大震災と掛けて、
江戸の『粋の良』魚屋と解きます。
其の心は、どちらも一心「助け」（太助）会いましょう。

《お題②》被災地人命救助と掛けて、
新人選手と解きます。
其の心は、どちらも「勇気」（佑樹）に期待します。

《お題③》梅が散り始めた時と掛けて、
柴又の寅さんと解きます。

《お題④》其の心は、どちらも「桜」（サクラ）が待っています。

《お題⑤》新人生と掛けて、
登山家と解きます。
其の心は、どちらも「制服」（征服）を求めましょう。

《お題⑥》お花見と掛けて、
奥の細道と解きます。
其の心は、どちらも「場所」（芭蕉）は歩いて探します。

*東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。
【宇田川健太郎】

前進座創立

80周年記念
5月国立劇場公演

東京土建限定観劇日

5月15日(日)



夜の部：16時30分
場所：三宅坂・国立劇場
観劇料：5,200円

お問合わせ先

東京土建新宿支部厚生文化部まで
電話：03-3362-2161